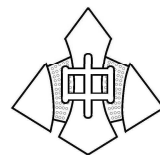


手をたずさえて

“KOHARADA WAY” 自分に打ちかて

- 心身ともに健康で明朗な生徒
- 自主的に学習する生徒
- 責任を重んじ協調性のある生徒

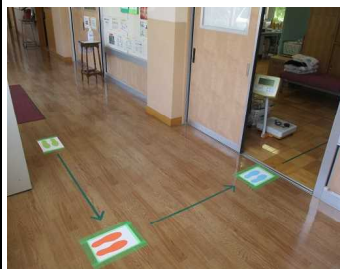


令和2年6月5日(金) 発行
【発行責任者】郡山市立小原田中学校長 熊坂 洋

学校再開2週目終了！ 各種検診始まりました

学校が再開し第2週目が終了しました。昨日は、全学年の眼科検診が実施されました。延期されていた各種検診については、今後、右表のとおり実施します。

昨日の眼科検診では、一人一人の生徒が無言で待機するとともに、養護教諭の菊地先生が設置してくれた動線にしたがって迅速に動くことができました。学校医の古川先生からは「礼儀正しい良い子達です」とお褒めの言葉をいただくことができました。さすが、小原田中生です。そして、来週からは部活動等の放課後の活動が始まります。学校再開後、



体調不良の生徒も見られます。特に運動部の生徒は、最初は無理をせず徐々に身体を慣らしていくようにしてください。また、先週みんなに課した『校長先生からの宿題』も一人一人しっかりと目を通していきたいと思います。今後、学校だよりに掲載するなど、何人かの考えを紹介していくつもりです。



動線を工夫して実施された眼科検診

【今後の検診の日程】

眼科検診	6月4日(木) 13:30～
尿 検 査	第1回提出：6月5日(金)
	第2回提出：6月19日(金)
	第3回提出：7月3日(金)
内科検診	3年：6月11日(木) 13:35～
	1年：6月18日(木) 13:35～
	2年：7月9日(木) 13:35～
心電図検査(1年)：7月14日(火) 13:30～	
歯科検診、耳鼻科検診(1年)は2学期に実施	

これから数回にわたって『自己肯定感を育もうシリーズ』を紹介します。(裏面)これは以前一緒に勤めていた同僚が手書きで作成したものです。心がふっと軽くなる、そんなシリーズです。是非家庭の皆さんと一緒に読んでみてください。

多発する交通事故を防ぐために大切なこと

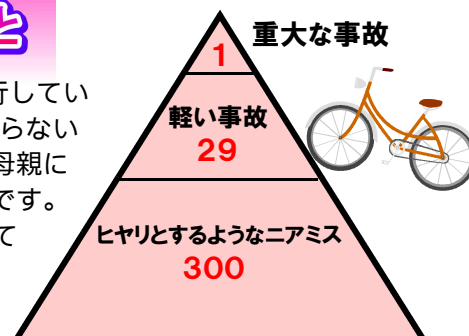
「9,521万円」…11歳の男児が自転車で走行していたところ、歩行していた62歳の女性と正面衝突しました。その女性は頭を骨折し、意識が戻らない状態となりました。この事故の裁判では、子供が起こした事故として母親に賠償金の支払い命令が出されました。最初に示した金額がその賠償額です。

今の道路交通法では、無謀な自転車運転に対する処罰が厳しくなっています。事故が起きれば、自転車の運転者にも刑事上の責任はもちろん、民事上の損害賠償も発生します。相手の状態によっては億に近い金額になっています。何よりも事故が起きれば、本人、相手はもちろん、家族など様々な人々を不幸のどん底に陥れてしまうということを考えなければなりません。

本市でも学校再開後、交通事故が連続して発生しています。

右に示した「ハインリッヒの法則」…この法則から導き出せる教訓は、事故の背景には必ず数多くの前触れがあるということです。

自転車を運転していて、道路を歩行していて、「ヒヤリ」とか「ハッ」とした経験は誰にでもあると思います。その時の感覚を思い出してください。そして、「飛び出しは絶対にしない。道路を横断する時は車が来ないことを確認してから横断する。」「自転車運転時は、スピードの出し過ぎに注意し、交差点では必ず一時停止する。」などの具体的な行動をしっかりと守っていただく。



ハインリッヒの法則

1つの重大事故が起きたかぎりには、29の軽い事故があり、そのまたかぎりには、300のヒヤリとするニアミスがあるという法則

